





1. はじめに

- 1. はじめに
- 2. Wikiの利用事例から
- 3. Wikiのシステム構築

TEAMWORK



1. はじめに

- 1.1 Wikiを使っていますか？
- 1.2 Wikiとは何か。
- 1.3 Wikiの歴史。

TEAMWORK



1.1 Wikiを使っていますか？

- 1.1 Wikiを使っていますか？
- 1.2 Wikiとは何か。
- 1.3 Wikiの歴史。

TEAMWORK



1.1 Wikiを使っていますか？

- Web and Internet Application Day^(※)
 - JUSによるInternet Week 2004でのカンファレンス
 - blog、Wiki、SNSの3セッション(各1時間40分)
 - Wikiセッションは...
 - Wikiに興味がある人、Wiki利用者向け
 - 他セッション同様、定員200名の会場がほぼ満席の盛況



<http://www.nic.ad.jp/iw2004/program/C10.html>



1.1 Wikiを使っていますか？

- 第4回Wikiばな「Wiki博覧会」開催
 - 2005年にshino、塚本他で企画、開催
 - スタンダードなWiki4種と先鋭的なWiki十数種を紹介
 - 一つを除き、開発者自身が紹介
 - Wiki実装者、設置者など技術者向け
 - 発表者13名、スタッフ11名、一般参加者50名



1.1 Wikiを使っていますか？

- livedoor Wikiサービス開始
 - 2005年7月にベータ版としてサービス開始
 - 2005年8月に正式版としてサービス開始
- 正式サービス開始時点4,500サイト、4万ページ
 - 1,000ページ超の巨大サイト
 - 10名以上で更新しているWikiらしいサイト

ページ数ランキング	
アクセスランキング ページ数ランキング 更新メンバー数ランキン	
2005.11.03 18:00 更新	
🏆	2245ページ
🥈	1948ページ

更新メンバー数ランキング	
アクセスランキング ページ数ランキング 更新メンバー数ランキン	
2005.11.03 23:00 更新	
🏆	(177人)
🥈	(44人)
🥉	(29人)



1.1 Wikiを使っていますか？

- Wikiを使うことは、特別なことではなくなっている
 - Wikiを使うことは、特別なことではなくなっている。
 - あなたはWikiを使っていますか？

TEAMWORK



1.2 Wikiとは何か。

- 1.1 Wikiを使っていますか？
- 1.2 Wikiとは何か。
- 1.3 Wikiの歴史。

TEAMWORK



1.2 Wikiとは何か。

- 掲示板とは何か？
 - 定義はない。
 - 説明はできない。
 - イメージは共有できている。

- blogとは何か？
 - 定義はない。
 - 説明はできない。
 - イメージは共有できている。



1.2 Wikiとは何か。

- Wikiとは何か？
 - 定義はない。
 - 説明はできない。
 - イメージも共有されてない？
- ↓
- まずは「Wikiとはどんなものか」イメージ



1.2 Wikiとは何か。

- 編集可能なWebサイト。
 - 今見ているページをブラウザ上ですぐに編集できる。
 - 今見ているページをブラウザ上ですぐに削除できる。
 - 新しいページをブラウザ上で追加作成できる。



1.2 Wikiとは何か。

- HTML不要のWeb作成ツール。
 - 一覧も表も「それっぽく書くだけ」のWiki記法。
 - ページ名やURLがリンクになるオートリンク。

* WikiWikiとは?

WikiWikiは、Web上で共同オーサリングをできるサイトを構築するためのツールです。

もっと簡単に言います。

- 誰でもページを作成したり修正できるシステムがWikiWiki
- 書き方は普通のテキストとほとんど同じ、誰でもすぐに慣
- 参照: WikiWikiRules

** Wikiクローン

WikiWikiとそのクローンは、CGIなどの形で配布されています。

WikiWikiとは?

WikiWikiは、Web上で共同オーサリングをできるサイトを構築するためのツールです。もっと簡単に言います。

- 誰でもページを作成したり修正できるシステムがWikiWikiです。
- 書き方は普通のテキストとほとんど同じ、誰でもすぐに慣れます。
 - 参照: WikiWikiRules

Wikiクローン

WikiWikiとそのクローンは、CGIなどの形で配布されています。



1.2 Wikiとは何か。

- 原始的だけど自由なデータベース。
 - 辞書/統計資料よりも、事典や資料集的。
 - メモ、ディスカッションなども自由に記録。

Search Results

- [AjahNee](#)
- [AlbertTorres](#)
- [AmaoSense](#)
- [ArhauMoadeAugust](#)
- [ArhusMoadeAlakinder](#)
- [AronBlack](#)
- [AronBzady](#)
- [AronFaly](#)
- [AronGuz](#)
- [AronHiru](#)
- [AronHumphrey](#)
- [AronJohnson](#)
- [AronKallan](#)
- [AronMayer.com](#)
- [AronRobb](#)
- [AronSantoma](#)
- [AronSevros](#)
- [AronShultz](#)
- [AronThompson](#)
- [AronWalls](#)
- [AronWall](#)
- [DarrLopez](#)
- [EarlWagner](#)

(a) インデックスタイプのページ

Design Patterns

Each pattern describes a problem which occurs over and over again in our environment, and then describes the core of the solution to that problem, in such a way that you can use this solution a million times over, without ever doing it the same way twice. -- [Christopher Alexander](#)

A design pattern systematically names, motivates, and explains a general design that addresses a recurring design problem in object-oriented systems. It describes the problem, the solution, when to apply the solution, and its consequences. It also gives implementation hints and examples. The solution is a general arrangement of objects and classes that solve the problem. The solution is customized and implemented to solve the problem in a particular context - [DesignPatternsBook](#)

Some topics that categorize [DesignPatterns](#) into the [OpenOffice](#) categories:

- [Category:CreationalPatterns](#)
- [Category:StructuralPatterns](#)
- [Category:BehavioralPatterns](#)

(b) 各項目(説明部)

of each (such as graphics toolboxes) -- [TomStamboul](#)

You said "...there is some tweaking to be done". I rest my case. Surely, you can't be serious. If I have to a bit of tweaking to get a binary that runs on Linux, Windows, AIX, and Solaris then this means that my binary is not **truly** running on Linux, Windows, AIX, and Solaris?

This exchange is with someone other than me... -- [TomStamboul](#)

No, your binary is running on them -- but write once run anywhere "really" means "write once, test everywhere, tweak and repeat"

So? At least its possible. What's your point, that it was a day that you actually had to test the systems you were going to deploy your binary on? You'd be foolish not to do that repeatedly. -- raj

No, it's a drag that the so-called "binary portability" provided by the virtual machine didn't accomplish anything more than pure source portability would have provided other than a larger set of standard libraries. It would be folly not to test everywhere, but Java didn't save any (serious) work. Other people provide cross platform standard libraries. If one has to

(b') 各項目(ディスカッション部)



1.2 Wikiとは何か。

- コレボレーティブな編集環境。
 - 一つの情報(ページ)を関係者全員で編集する。
 - 一つの分野(サイト)を関係者全員で構築する。
 - 関係者が増えて減っても、特別な準備は要らない。

TEAMWORK



1.2 Wikiとは何か。

- 全体について共有できそうなイメージ
 - 編集可能なWebサイト
- 機能について共有できそうなイメージ
 - Wiki記法
 - オートリンク
- 用途について共有できそうなイメージ
 - 自由度の高いデータベース
 - コラボレーティブな編集環境



1.3 Wikiの歴史

- 1.1 Wikiを使っていますか？
- 1.2 Wikiとは何か。
- 1.3 Wikiの歴史。



1.3 Wikiの歴史

- Wiki Wiki Web (1995.05.26)
 - Ward Cunninghamによる最初のWiki



Wards Wiki Tenth Anniversary

March 25th, 2005 will be the 10th anniversary of [WardCunningham's](#) wiki.



1.3 Wikiの歴史

- Wiki Wiki Webの登場
 - Ward Cunninghamのメール(1995年3月16日)より

Steve – I've put up a new database on my web server and it's a web of accessed through forms based doesn't require

Steve – 新しいデータベースを僕のWebサーバ上に置いたので、見てもらえるかな。これはPeople, Projects and PatternsのためのWebで、cgi-binスクリプトからアクセスする。それはフォームベースで編集できて、HTMLに親しんでいる必要なんかないんだ。

原典: New service on PPR. (<http://c2.com/wiki/mail-history.txt>)



1.3 Wikiの歴史

- Wiki Wiki Webの登場
 - 公開：1995年
 - 経緯
 - Portland Pattern RepositoryのWebサービスとして。
 - HyperCardスタックからCGIベースに。
 - 特徴
 - HTMLフォーム上でページ(データ)を編集可能
 - ページ間のリンクが可能な仕組みを作成
 - 簡単にリストなどを作れる記法を採用



1.3 Wikiの歴史

- Wikiクロンの登場
 - Wiki Wiki Webの様なサイトを実現するCGIが登場。
 - UseModWiki
 - MoinMoin
 - Wiki Wiki Web上で「Wiki Wiki clone」として紹介。



1.3 Wikiの歴史

- Wikiの輸入
 - 国内で、日本語を扱えるWikiクローンが公開される
 - YukiWiki (2000年)
 - Tiki (2000年)
 - 「C Magazine」誌にYukiWikiについての記事掲載



1.3 Wikiの歴史

- 国際的な百科事典編纂プロジェクト: Wikipedia
 - 2001年に全体プロジェクトスタート
 - 全言語で180万項目、日本語だけでも14万項目
 - 実体はWikiクローン「MediaWiki」によるWikiサイト



1.3 Wikiの歴史

- 企業向けのWikiサービス
 - JotSpot (<http://www.jot.com/>)
 - Socialtext (<http://www.socialtext.com/>)



1.3 Wikiの歴史

- Wikiの歴史
 - 1995年 Ward CunninghamがWiki Wiki Web公開
 - オリジナルWiki
 - 1999-2000年 UseModWiki、MoinMoin公開
 - 2000年 YukiWiki、Tiki公開
 - 日本のWikiのさきがけ
 - 2001年 Wikipediaプロジェクトスタート
 - 2003-2004年 Socialtext、JotSpotがサービス開始
 - Wikiがビジネスの舞台に
 - 2005年 Ward's Wikiの10周年



1. はじめに

- 1.1 Wikiを使っていますか？
 - Wikiは認知され、普及し始めている。
- 1.2 Wikiとは何か。
 - 編集可能なWebサイト。
 - HTMLを使わないWeb構築ツール。
 - 原始的だけど自由度の高いデータベース。
- 1.3 Wikiの歴史。
 - 1995年に登場、2000年頃には日本語Wikiも。
 - 有用なWikipediaや、業務向けWikiサービスも登場。



2. Wikiの利用事例から

- 1. はじめに
- 2. Wikiの利用事例から
- 3. Wikiのシステム構築

TEAMWORK



2. Wikiの利用事例から

- 2.1 「Wikiは何に使えますか？」
- 2.2 ナレッジマネジメント
- 2.3 イン트라ネット
- 2.4 執筆・編集
- 2.5 なぜWikiなのか？



2. Wikiの利用事例から

- その前に...
 - 利用事例提供：WikiばなVol.5参加者有志





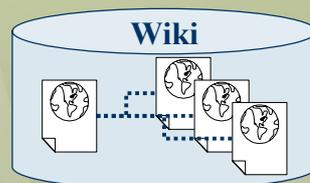
2.1 「Wikiは何に使えますか？」

- 2.1 「Wikiは何に使えますか？」
- 2.2 ナレッジマネジメント
- 2.3 イン트라ネット
- 2.4 執筆・編集
- 2.5 なぜWikiなのか？



2.1 「Wikiは何に使えますか？」

- Wiki is データベース
 - Wikiにはデータを蓄積し、閲覧できる。
- Wiki is Webオーサリングツール
 - Wikiで簡単にHTMLドキュメントを作れる。
- Wiki is CMS
 - Wikiでサイトを構築し管理できる。





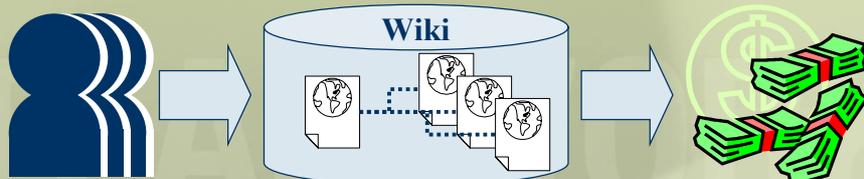
2.1 「Wikiは何に使えますか？」

- 情報の蓄積ができます。
 - 蓄積できていない情報がありますか？
- HTML化することができます。
 - 読みやすくしたい情報がありますか？
 - HTML化を効率化したいですか？
- Webサイトの形で集約できます。
 - 散逸している情報がありますか？
 - アクセスしやすくしたい情報がありますか？



2.1 「Wikiは何に使えますか？」

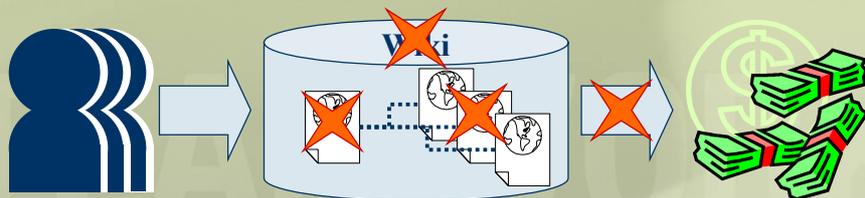
- 組織の目的を考える。
 - データベースを作ること？
 - HTMLドキュメントを作ること？
 - Webサイトを作ること？
 - 利益を上げること？ 研究/開発を結実させること？





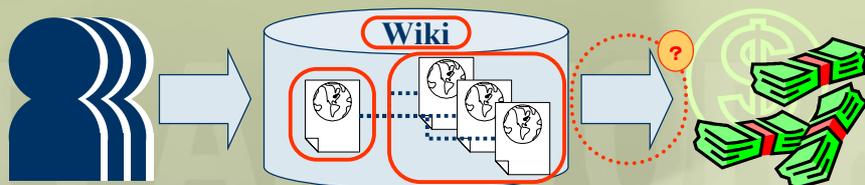
2.1 「Wikiは何に使えますか？」

- どこがうまくいっていないのか？
 - 情報が蓄積されていないこと？
 - HTMLドキュメント化が大変であること？
 - Webサイト運営が大変であること？
 - 情報を利益や成果につなげられていないこと？



2.1 「Wikiは何に使えますか？」

- Wikiを何に使いますか？
 - 情報を蓄積するために？ ... 役立ちます。
 - HTMLドキュメント化のために？ ... 役立ちます。
 - Webサイト運営のために？ ... 役立ちます。
 - 情報を利益や成果につなげるために？





2.1 「Wikiは何に使えますか？」

■ 「Wikiは何に使えますか？」

■ 組織の目的

- 利益や成果

■ Wikiの効果

- 利益や成果には直結しない。



- 情報が失われることが、損失になっていますか？
- ドキュメント化の労力が、損失になっていますか？
- Webサイト運営の労力が損失になっていますか？



- 利益や成果に結びつくこともある。
 - そこで、いくつかのケーススタディ。



2.2 ナレッジマネジメント

- 2.1 「Wikiは何に使えますか？」
- 2.2 ナレッジマネジメント
- 2.3 イン트라ネット
- 2.4 執筆・編集
- 2.5 なぜWikiなのか？



2.2 ナレッジマネジメント

■ ケース1：開発/QA/サポート間でのナレッジ共有

業種	ソフトウェア開発
利用部署	品質管理部門、ユーザサポート部門
利用者数	～10名
利用規模	100～500項目、各A4用紙1～2ページ程度

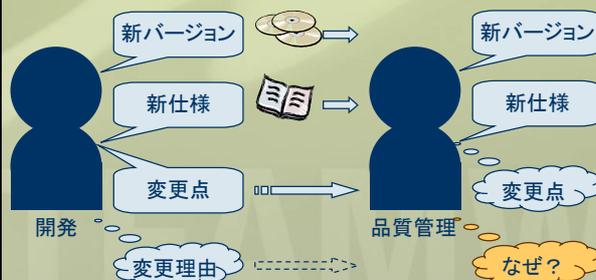
開発部門とのやり取りは品質管理部門が担当している。このやり取りから機能差分や障害、アップデート情報等がWiki上にまとめられ、ユーザサポート部門と共有される。
また、ユーザサポート部門からは問合せ、報告などがWiki上に登録され、品質管理部門と共有される。



2.2 ナレッジマネジメント

■ ソフトウェアのバージョンアップ

- 何になったのか(データ)は伝わる。
- 何が変わったのか(ナレッジ)は伝わりにくい。
- なぜ変わったのか(ナレッジ)は伝わらない。





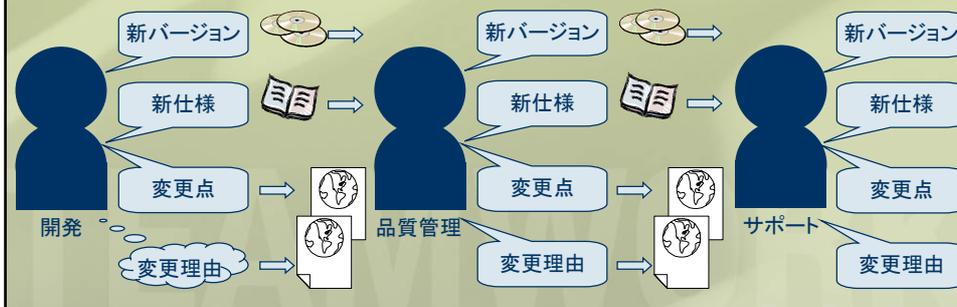
2.2 ナレッジマネジメント

- 伝言ゲーム：ナレッジは失われる。
 - 言葉だけの知識は受け渡されない。
 - 言葉はその時いる人にしか伝えられない。



2.2 ナレッジマネジメント

- ナレッジを引き出して文書化。
 - 変更点を記録。
 - 変更理由(障害、顧客要望、etc.)を記録。
- ナレッジが引き継がれる。





2.2 ナレッジマネジメント

■ なぜWiki？

- 文書の体裁に悩まない。
 - 文書名で分かるようにしなくてもいい。
 - 文書構造を考えなくていい。
 - 文書化したものの管理、配布に悩まない。
 - Wiki上に残しておくだけで良い。
- ↓
- メモ書きのタイミングと労力で文書化できる。



2.2 ナレッジマネジメント

■ ケース2：製品サポート

- 状況
 - 製品サポート業務を行っている
 - 製品DB、サポートDBあり
- 問題点
 - 製品DB、サポートDBに登録できない項目がある
- 対応
 - 製品DB、サポートDBに登録できない項目はWikiに。
 - 製品DB、サポートDBとWiki上の関連項目が相互リンク。
- 利用規模
 - 利用者数：～10名
 - 利用規模：100～500項目



2.2 ナレッジマネジメント

- ある製品の不具合問合せに対する対応
 - 製品情報 → 製品DBに記録されている
 - 問合せ内容 → サポートDBに記録する
 - 対応内容 → サポートDBに記録する
 - 対応予定 → ...?
 - 対応者手配の責任者 → ...?

○月○日に調査に行こう。
予想通りの状態であれば、
×月×日に部品交換。



作業者の手配は△△さん
にお願いしよう。



2.2 ナレッジマネジメント

- 対応内容でも...
 - 問題点・対応 → サポートDBに記録される
 - 調査経緯等 → ...?



××発生。 →

問合せ内容	××がおきる。
調査結果	〇〇の緩み。
対応内容	〇〇の整備実施。 (有償)

〇〇が緩んでた。 →

〇〇の整備で
解決。 →

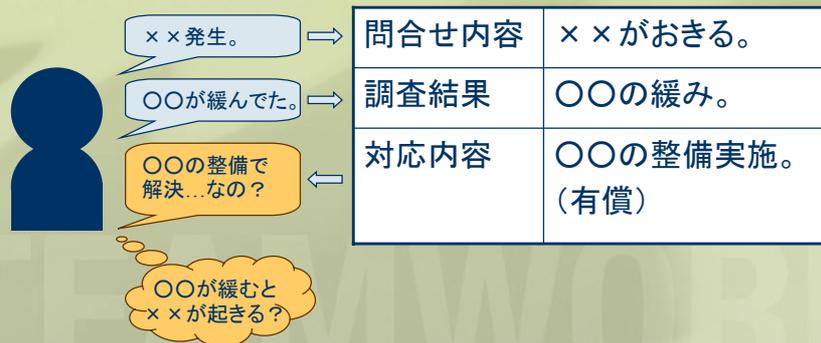
〇〇の緩みで
△△が起きて
××になるから。 ⇨





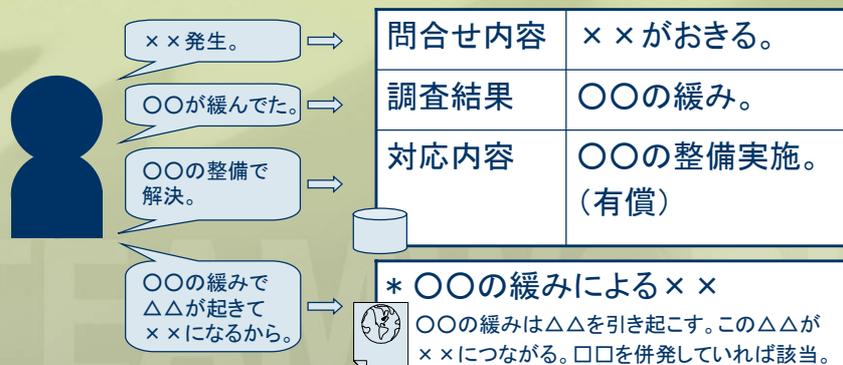
2.2 ナレッジマネジメント

- 類似事例発生時について考える。
 - データは残っている。
 - ナレッジとして役立たない。



2.2 ナレッジマネジメント

- 対応内容でも...
 - 定型項目 → DBに記録する
 - 非定型項目 → Wiki上に記録し「別紙」として扱う





2.2 ナレッジマネジメント

- なぜWiki？
 - 登録項目を決めなくて良い。
 - 全てが自由記述欄
 - 登録内容を選ばなくて良い。
 - 各項目の分量を気にした省略、簡略化などは不要。

↓

- DBに登録できない内容を全て拾い上げられる。



2.2 ナレッジマネジメント

- ケース・スタディ
 - 開発/品質管理/サポート部署間の情報共有
 - サポート部門での対応情報管理
- 「失われやすい情報」の存在
 - 文書化されない意図、考え、経緯
 - 定型化しにくい詳細情報
- ナレッジの価値
 - 情報が揃っていないと、低下する。



2.3 イン트라ネット

- 2.1 「Wikiは何に使えますか？」
- 2.2 ナレッジマネジメント
- 2.3 イン트라ネット
- 2.4 執筆・編集
- 2.5 なぜWikiなのか？



2.3 イン트라ネット

■ ケース1：イン트라ネット

業種	製造業グループ内の情報システム会社
利用部署	全社(経営者層含む)
利用者数	101～500名
利用規模	101～500項目、各A4用紙1～2ページ程度

社内規則や規定が書式も所在もまちまち、またNotesデータベースの項目が膨大で探したいものが見つからない、などの苦情(要望)に応えるため、Indexを作り始めたのがきっかけ。
リンク集など作っているうちに文書作成にも適していることに気づき、最近では規定などの文書もWikiで作ることが多い。



2.3 イン트라ネット

- 導入過程
 - スタート
 - 散在する各種資料のインデックス作成
 - イン트라ネット化(現在)
 - 資料やアナウンスもWikiで作成
 - 社員のブラウザの「ホーム」をWikiに
 - 活用に向けて(未来)
 - 社員からのページ作成、情報収集の場へ



2.3 イン트라ネット

- 初期：リンク集としての活用
 - 規則、規定等のリンク集
 - Wiki上にあるものへのリンク
 - 他のサイト(アプリケーション)にあるものへのリンク
 - 社内の資料のリンク集
 - ファイルサーバのインデックス的な使い方
 - 開発資料のリンク集
 - システム開発に必要な各種書式の規約や書式へのリンク
 - Wiki上の各種マニュアルへのリンク
- Wiki上/外部を問わず分野ポータルとして機能



2.3 イン트라ネット

- 現在：Wiki上での情報作成項目
 - 社内の規定(ルールや決め事)の作成。
 - 社内で利用する、ソフトウェアやハードウェアの手順書やマニュアル。
 - 社内行事や総務からの連絡などの掲示板機能、社内行事のカレンダー。
- イン트라ネットとして機能



2.3 イン트라ネット

- 運用上の特記事項
 - 編集権限：管理課のみが編集可能
 - ページ名、ページ構成などにはルール設定
 - これを怠るとやはりどこに何があるか分からなくなる





2.3 イン트라ネット

■ なぜWiki?

- インデックスを作りやすい
 - 頻繁な変更に対応しやすい
 - 修正箇所を聞きながら、その場で修正できる。
 - ページの体裁のためのタグなどを意識しなくて良い。
 - ナビゲーションしやすい
 - ページ内に見出しを入れてカテゴリ化できる。
 - インフォメーションを自由に挿入できる。
- ドキュメントを追加しやすい
- サイトの構成を変えやすい



2.3 イン트라ネット

■ ケース2：プロジェクトでの利用

業種	情報サービス業
利用部署	開発プロジェクト
利用者数	～10名
利用規模	11～50項目、各A4用紙1～2ページ程度

プロジェクトでの各個人の作業項目や目標(単体試験を自動化、〇〇について調査し情報共有)などを記載。
また、過去に発生した問題点やよくある注意・制限事項をまとめている。



2.3 イン트라ネット

■ ケース3： 部署内での利用

業種	国立大学コンピュータサイエンス専攻研究室
利用部署	研究室内全体
利用者数	11～50名
利用規模	11～50項目、各A4用紙1～2ページ程度(※)

研究室内での各個人の予定, 研究資料, その他様々な情報共有の場としてWikiを利用している。
全体のWikiと各個人のWikiを, Wiki Farm機能を使って設置している. パスワード認証の内部に設置し, 関係者以外はアクセスできない.

※「全体のWiki」の規模



2.3 イン트라ネット

■ なぜWiki？

- どんなドキュメントを作っても良い。
 - プロジェクト開始時にはどんなドキュメントを作るか分からない。
 - 専用システムに対する優位性。
- 散逸しない。
 - 全項目の一覧(アルファベット順、更新日時順)が基点。
 - Wiki外の資料にもリンクできる。
 - 共有ディレクトリに対する優位性。



2.3 イン트라ネット

- ケーススタディ
 - 100名規模でのイントラネット
 - プロジェクト/研究室での情報管理
- クイックスタート・アビリティ
 - リンク集から始めて、全社イントラネットへ
(スモールスタート)
 - トップページのみから始めて、多種多様のドキュメント集積へ
(デザインレス)



2.4 執筆・編集

- 2.1 「Wikiは何に使えますか？」
- 2.2 ナレッジマネジメント
- 2.3 イン트라ネット
- 2.4 執筆・編集
- 2.5 なぜWikiなのか？



2.4 執筆・編集

- スケジュール管理
 - タスク単位で管理
 - 日程ベースで管理
 - 状況や関連アクションなどはコメント欄でアナウンス

依頼状況				4. 開発編 (~80ページ)					
執筆者	メールアドレス	依頼交付	執筆状況	部名	締切	入稿状況	初校作成	初校	校正状況
小嶋啓祐氏	okada@linux.or.jp	済	承認	4.1 シェルスクリプト	04/06/30	未	未	未	未着手
山本浩二氏	yamamoto@linux.or.jp	済	承認	4.2 Perl	04/06/30	未	未	未	未着手
山本浩二氏	yamamoto@linux.or.jp	済	承認	4.3 Ruby	04/03/15	済	済	済	最終校完了
山本浩二氏	yamamoto@linux.or.jp	済	承認	4.4 CGI環境	04/06/30	未	未	未	未着手
山本浩二氏	yamamoto@linux.or.jp	済	承認	4.5 セルフ開発環境	04/03/15	済	済	未	第二校で校正中
山本浩二氏	yamamoto@linux.or.jp	済	辞退	4.6 Java	04/03/15	未(15/30ページ実行入稿)	未	未	未着手
山本浩二氏	yamamoto@linux.or.jp	済	承認						



2.4 執筆・編集

- 原稿の受け渡し・共有
 - Wiki上のデータ・添付ファイルで受け渡しを完了
 - 実質はテキストデータ+図版と同等
- 校正用PDFなども順次添付

ipkgファイルのインストール

Linuxザウルス標準のインストール形式であるipkg形式でまとめられたソフトウェアは、LinuxザウルスのGUI画面にある「ソフトウェアの追加/削除」を使ってインストールすることができます。

ipkgファイルの多くは、Linuxザウルス付属のCD-ROMや、Webサイトから入手できる。そして、インストールしたいソフトウェアのipkgファイルを入力したら、Linuxザウルスの本体メモリにコピーするか、SDメモリーカードやCFメモリーカードにコピーしてそれをLinuxザウルスに挿入する。ドライブにコピーしたら、Linuxザウルスの本体メモリにはザウルスドライブを使ってもらいたいし、もちろんWebサイトから入手する場合にはLinuxザウルスで直接ダウンロードしても構わない。

Linuxザウルスへのファイルの転送が終わったら、ホーム画面の「設定」タブにある「ソフトウェアの追加/削除」アイコンをタッチしよう(図1)。

[[http://digit.que.ne.jp/owner/RairusOwners/image/01_ipkg_101.png
http://digit.que.ne.jp/owner/RairusOwners/image/01_ipkg_01.png]]

図1: ソフトウェアの追加と削除

タイムスタンプを更新
プレビュー 保存する

図1: ソフトウェアの追加と削除



2.4 執筆・編集

■ ケース2：雑誌連載の共同執筆

業種	出版業
利用部署	ライター、企画・進行者、編集者
利用者数	～10名
利用規模	50～100項目、各A4用紙2～5ページ程度

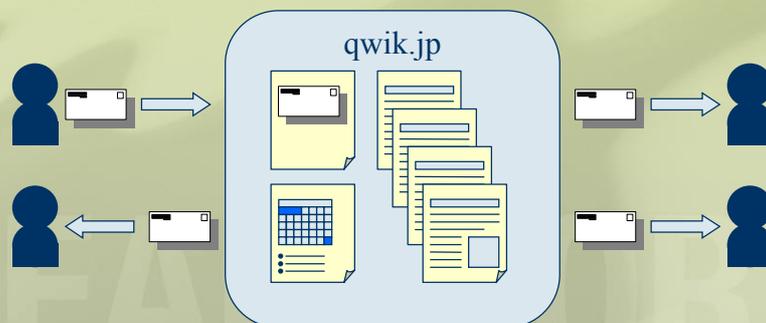
あるテーマに沿っての連載を企画、毎回小テーマを設け、その分野で活躍している人に執筆を依頼。
メーリングリスト(ML)とWikiが統合されたシステム(※)を使用し、連絡、進行状況管理、原稿受け渡しと読みあわせ等をWiki上で行っている。

※qwikWeb (<http://qwik.jp>)



2.4 執筆・編集

- 連絡はメールで ... Wiki上に自動的にアーカイブ
- 資料、スケジュール表などはWiki上で作成
- 原稿の受け渡しはWiki、アナウンスのみメール





2.4 執筆・編集

- なぜWiki？
 - 最新版の所在が明確
 - トップページのみから始められる
 - 多種多様のドキュメントを集積していける
 - 企画案、進行状況、原稿、添付ファイルなど
 - あとから参加した人でも過去の情報を確認可能
 - 項目間のリンクが可能
 - 「プロット、原稿、各校のインデックス」なども作成可能



2.4 執筆・編集

- 執筆・編集
 - ケーススタディ
 - Wikiでの事例
 - MLと統合されたWikiでの事例
 - コンテンツ・マネジメント・アビリティ
 - プロット、進行表、原稿、ゲラなどさまざまなコンテンツを含められる
 - リンクにより、関連項目をまとめることができる



2.5 なぜWikiなのか？

- 2.1 「Wikiは何に使えますか？」
- 2.2 ナレッジマネジメント
- 2.3 イン트라ネット
- 2.4 執筆・編集
- 2.5 なぜWikiなのか？



2.5 なぜWikiなのか？

- いつでもはじめられる
 - システムのコストはゼロに近い
 - 開始時点では「設置しただけ」でよい
 - カスタマイズ(オプティマイズ)などはしなくて良い

サーバ費用と
DB費用とライ
センス費用...

運用開始
時点で必要な
コンテンツは...



サーバはPC、
DB不要、ライ
センス不要。

トップページ
だけでよし！



2.5 なぜWikiなのか？

- どんなデータでも登録していける
 - システム設計に悩まなくて良い
 - どんな情報が出てきても追加できる

顧客情報に
信用度なんて
必要？

必要になったら
追加。

取引履歴を
記録するのに
項目がない！

新しいページ
で記録しよう。



2.5 なぜWikiなのか？

- ドキュメント化が進む
 - 「メールでよくやる」書き方でHTMLドキュメント化
 - メモ書き程度の時間でドキュメント化できる

こう書けば...

** 報告会(9月1日) 議題
- 全体スケジュール確認
- 新製品について
- 次回予定

こうなる。

報告会(9月1日) 議題
• 全体スケジュール確認
• 新製品について
• 次回予定



何を書くのもメモ感覚。



2.5 なぜWikiなのか？

- ドキュメント化が進む
 - 配布の必要がない
 - 完成の必要がない
 - 「配布前に完成」「修正したら再配布」のプレッシャーがない

上司も見るからきちんとした文書を...

体裁を整えて、データを揃えて誤字脱字は...



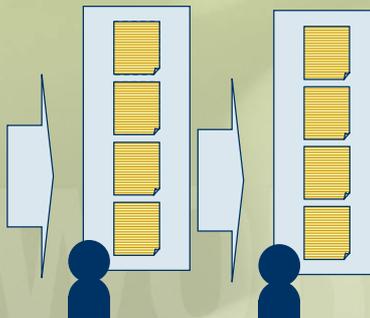
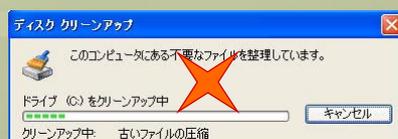
まず書く！

後で追加、後で修正。



2.5 なぜWikiなのか？

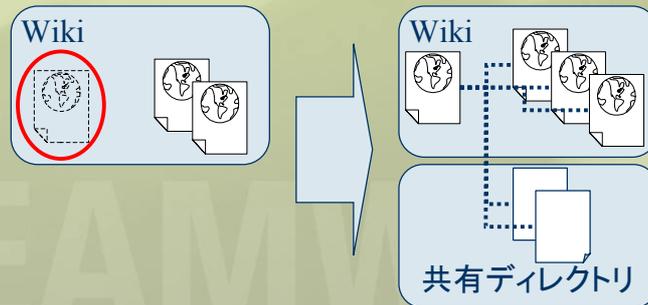
- 情報が残っていく
 - 「古いメール/ファイルを消しちゃった」が起きない
 - あとから参加した関係者にも情報を伝えられる
 - 一箇所に集約されていることもメリット





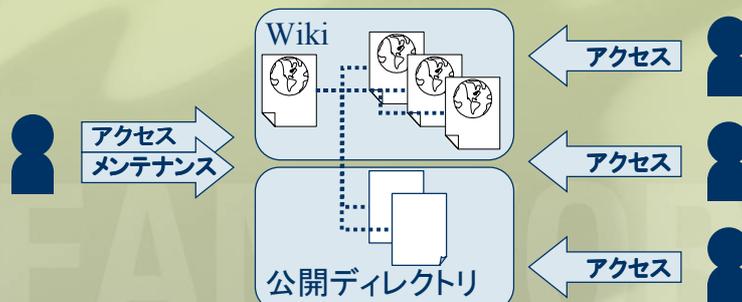
2.5 なぜWikiなのか？

- 情報が散逸しない
 - 資料が増えてきたら「リンク集」
 - 資料がない時はリンク集もなし
 - 「必要に応じて」が「労力を厭う」を起こさせない



2.5 なぜWikiなのか？

- CMSとして機能する
 - さまざまなコンテンツを設けられる
 - コンテンツ間のリンクによりサイトを構成できる
 - 一覧、新着リスト、検索、RSSなどの機能も提供される





2.5 なぜWikiなのか？

- クイック・スタート・アビリティ
 - 特別な準備(費用、コンテンツ)が不要
 - システム設計不要、どんな情報でも登録できる
- ドキュメンタイズ・アビリティ
 - ドキュメント作成を促進する
 - ドキュメントが蓄積される
- コンテンツ・マネジメント・アビリティ
 - リンクによってコンテンツを管理できる
 - 最終的にWebサイト+管理ツールとして機能する



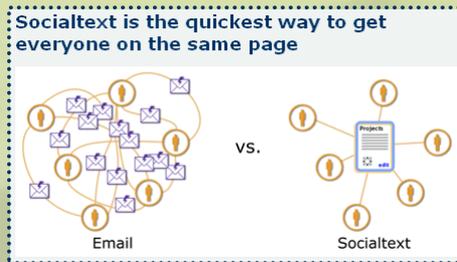
2.5 なぜWikiなのか？

- クイックスタートすれば良い
 - とりあえずWikiで始めてみる
 - とりあえず何でも登録してみる
- Wikiに書けば良い
 - 何でも簡単にそれなりの見栄えで書ける
 - 「消す、省略する、簡略化する」は必要ない
- 情報整理はいつでもできる
 - コンテンツを探しにくくなったらインデックスを作る
 - インデックスとトップページが揃えばWebサイト



2.5 なぜWikiなのか？

- 参考：なぜSocialtextなのか？



※図は <http://www.socialtext.com/products/> より



2. Wikiの利用事例から

- 2.1 「Wikiは何に使えますか？」
 - 情報蓄積、HTML化、Webサイト化
- 2.2 ナレッジマネジメント
- 2.3 イン트라ネット
- 2.4 執筆・編集
- 2.5 なぜWikiなのか？
 - クイック・スタート・アビリティ
 - ドキュメンタイズ・アビリティ
 - コンテンツ・マネジメント・アビリティ



3. Wikiのシステム構築

- 1. はじめに
- 2. Wikiの利用事例から
- 3. Wikiのシステム構築

TEAMWORK



3. Wikiのシステム構築

- 3.1 Wiki管理者の悩み
- 3.2 Wikiクロンの選定
- 3.3 設置例：WalWiki
- 3.4 参考データ

TEAMWORK



3.1 Wiki管理者の悩み

- 3.1 Wiki管理者の悩み
- 3.2 Wikiクローンの選定
- 3.3 設置例：WalWiki
- 3.4 参考データ



3.1 Wiki管理者の悩み

- その前に...
 - 情報源(1) WikiばなVol.5ポジションペーパー
 - 情報源(2) // 参加者有志のアンケート回答





3.1 Wiki管理者の悩み

- 編集できる人を限定したい。
 - パスワードで制限したい。
 - ユーザで制限したい。

ページの凍結/凍結解除/凍結されたページを編集するには
パスワードが必要です。

パスワード



3.1 Wiki管理者の悩み

- スпам対策が必要。
 - 特定のIPアドレスからの更新を禁止したい。
 - 禁止ワードや禁止URLを設定したい。
 - メールのようなスパムフィルタを設置したい。

このアドレスからの編集は制限されています: [redacted]

このURLの追加は制限されています: [http://\[redacted\]](http://[redacted])

このURLの追加は制限されています: [http://\[redacted\]](http://[redacted])

このURLの追加は制限されています: [http://\[redacted\]/improvepr/](http://[redacted]/improvepr/)

このURLの追加は制限されています: [http://\[redacted\]](http://[redacted]) | google

```
- 2005-07-17 (Sun) 04:24:25 "[[paserank]]" : Thanks!!! Links: <a
href='http://[redacted]'>paserank main</a> : [http://[redacted] improve pagerank default] -
[HTTP://[redacted] improve pagerank default] : [PageRank 11/
11][HTTP://[redacted] ] : http://[redacted]/improvepr/ : [[http://[redacted] google rank 20]]
: [[http://[redacted] | paserank 5]] : "online pr16" [redacted] :
[http://[redacted] |google pr]
```



3.1 Wiki管理者の悩み

- バージョン管理をしたい。
 - 「〇〇」と書かれたのがいつごろか知りたい。
 - ×月×日の内容に戻したい。

Version	Date (and differences to current)	Author	Size	Changes from previous
50	14-Sep-2005 15:45:11 EEST	[redacted]	13637	from version 49 to 50
49	14-Sep-2005 12:16:23 EEST	[redacted]	14820	from version 48 to 49
48	31-Jul-2005 14:08:54 EEST	JanneJalkanen	13637	from version 47 to 48
47	31-Jul-2005 07:29:27 EEST	[redacted]	278	from version 46 to 47
46	13-Jul-2005 00:35:39 EEST	[redacted]	13637	from version 45 to 46
45	13-Jul-2005 00:11:41 EEST	[redacted]	100392	from version 44 to 45
44	12-Jul-2005 09:24:30 EEST	[redacted]	13637	from version 43 to 44
43	12-Jul-2005 02:22:26 EEST	[redacted]	100392	from version 42 to 43
42	02-Apr-2005 10:59:21 EEST	[redacted]	13637	from version 41 to 42
41	01-Apr-2005 00:59:11 EEST	[redacted]	13622	from version 40 to 41



3.1 Wiki管理者の悩み

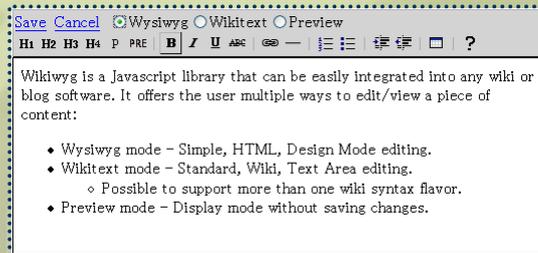
- バックアップを取りたい。
 - データ損失に備えたい。
 - 他のハードウェアに移したい。

antenna	エクスプローラ	ファイル フォルダ	2004/06/19 18:41
diff	開く(O)	ファイル フォルダ	2004/06/19 18:41
docume	検索(C)	ファイル フォルダ	2004/06/19 18:41
info	検索(C)	ファイル フォルダ	2004/06/19 18:41
lib	Norton AntiVirus を使ってスキャン(V)	ファイル フォルダ	2004/06/19 18:41
Theme	送る(N)	ファイル フォルダ	2004/06/19 18:41
wiki	送る(N)	ファイル フォルダ	2004/06/19 18:41
conflict	切り取り(D)	テキスト文書	2002/03/23 18:56
format	コピー(C)	テキスト文書	2002/05/19 20:33
format	ショートカットの作成(S)	テキスト文書	2003/05/18 23:49
frontpa	削除(D)	テキスト文書	2002/05/17 14:37
lock.txt	名前の変更(M)	テキスト文書	2004/02/16 4:14
resource	プロパティ(E)	テキスト文書	2003/07/13 17:34
touched		テキスト文書	2004/02/16 4:14
wiki.cgi		76 KB CGIファイル	2004/02/16 4:13



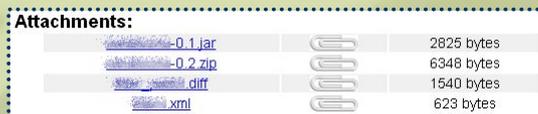
3.1 Wiki管理者の悩み

- Wysiwygで編集したい。
 - 「書き方が良く分からない」と言って使ってくれない。
 - 「ワードと一緒にです」ぐらいじゃないと聞いてくれない。



3.1 Wiki管理者の悩み

- ファイルを添付したい。
 - ページ内に表示する画像をアップロードしたい。
 - ファイルを何でもアップロードできるようにしたい。





3.1 Wiki管理者の悩み

- Wikipediaだと思われてる。
 - 「あの社内Wikipediaなんだけどさ」とか言われても...



3.1 Wiki管理者の悩み

- Wiki管理者の悩み。
 - 日本語を扱えない。
 - 誰が編集したのか知りたい。
 - 編集できる人を限定したい。
 - スпам対策が必要。
 - バージョン管理をしたい。
 - バックアップを取りたい。
 - Wysiwygで編集したい。
 - ファイルを添付したい。
 - Wikipediaだと思われてる。





3.1 Wiki管理者の悩み

- まだ出てくるWiki管理者の悩み。
 - 「内容の上司承認」
 - 「携帯でアクセス」
 - 「ユーザー認証はLDAP」
 - 「社員の利用状況を定期的に報告」
 - etc.



3.1 Wiki管理者の悩み

- 最大の悩み
 - 全ての機能を網羅したWikiクローンがない。
 - 高機能を求めると運用上のハードルに直面する。
 - ユーザ管理 → 管理作業の発生
 - 編集権限の管理 → 管理作業の発生
 - バージョン管理 → データ量の増大
 - ファイル添付 → データ量の増大、セキュリティ問題





3.1 Wiki管理者の悩み

■ 最後の悩み

「運用上のハードル」を越えるには...

- ユーザの登録
- ユーザ権限の設定
- ディスク容量の見積もり
- (そのためには) サイト構成やページ数の見積もり

...クイックスタートから遠ざかっていく。



3.1 Wiki管理者の悩み

■ 悩んだ末、挫折へ。

- 何でWikiを使おうと思ったんだっけ？





3.1 Wiki管理者の悩み

■ 指針

- 少しでも早くWikiを使い始めること。
- 事前に解決する「悩み」は最小限にすること。
 - 後で機能追加を図っても良い。
 - 後でWikiクローンを乗り換えても良い。
- 「Wikiサイトはプロトタイプ」だと思ふこと。
 - 後で第二Wikiサイトを作っても良い。
 - 後でDBシステムを構築しても良い。



3.1 Wiki管理者の悩み

- 悩みの種(要望)は無数にある。
 - ユーザ管理、編集権限設定、更新者確認
 - バージョン管理、バックアップ、スパム対策
 - Wysiwyg編集、ファイル添付
- 悩むほどスタートが遠ざかる。
 - クイック・スタート・アビリティが犠牲になる。
- まずWikiサイトを立ち上げること。
 - 最小限の「悩み」に絞って解決する。
 - 「悩み残し」には後で対応する。



3.2 Wikiクローンの選定

- 3.1 Wiki管理者の悩み
- 3.2 Wikiクローンの選定
- 3.3 設置例：WalWiki
- 3.4 参考データ

TEAMWORK



3.2 Wikiクローンの選定

- 実装
 - 機能の実装状況はまちまち
 - 動作環境もまちまち



TEAMWORK



3.2 Wikiクローンの選定

- 実装比較例：ユーザ管理機能
 - ユーザ管理が存在しない：YukiWiki、WalWiki
 - ユーザ管理が存在する：PukiWiki、MediaWiki
 - ML参加者＝ユーザ：qwikWeb

※2005年11月1日現在



3.2 Wikiクローンの選定

- 実装比較例：編集権限機能
 - パスワードで制限可能：YukiWiki、WalWiki
 - ユーザ単位で禁止可能：MediaWiki
 - ユーザ以外を禁止可能：PukiWiki
 - アクセス可能者が限定：qwikWeb

※2005年11月1日現在



3.2 Wikiクローンの選定

- 実装比較例：メーリングリスト機能
 - あり : qwikWeb
 - なし : YukiWiki、WalWiki、PukiWiki、MediaWiki

※2005年11月1日現在



3.2 Wikiクローンの選定

- 実装比較例：スパム対策
 - 禁止IP/単語/URL設定 : WalWiki
 - SEO対策(nofollow) : PukiWiki
 - なし : qwikWeb、MediaWiki、YukiWiki

※2005年11月1日現在



3.2 Wikiクローンの選定

- 実装比較例：動作環境
 - Perl : YukiWiki、WalWiki
 - Ruby : qwikWeb
 - PHP : PukiWiki
 - PHP + DBMS : MediaWiki

※2005年11月1日現在



3.2 Wikiクローンの選定

- Wikiクローンの現状
 - 機能、動作環境ともまちまち
 - 機能追加のペースは速い。
 - 現在の機能と選択時の機能は違うかもしれない。



3.2 Wikiクローンの選定

- Wikiクローン選定の観点(2005年版)。
 - DBを使用するか否か。
 - DBを使用するものには高機能のものが多い。
 - DBを使用しないものはバックアップ/レストアなどが容易。
 - 「悩み」を解決するものがあるか。
 - 設置時点で持っている機能を確認する。
 - 調べるより動かしてみた方が早いことも。
 - 設置できたか。
 - 設置が難しければ、他のものを試してみるのも手。



3.3 設置例 : WalWiki

- 3.1 Wiki管理者の悩み
- 3.2 Wikiクローンの選定
- 3.3 設置例 : WalWiki
- 3.4 参考データ



3.3 設置例 : WalWiki

- その前に...
 - WalWikiである理由
 - 講演者が作成しているWikiだから
 - WalWikiでよい理由
 - ほとんどのWikiクローンは、設置が同程度に簡単
ただし...
 - 海外製Wikiは特殊なもの、インストーラを使うものも
 - DBを使うものはDB関連の設定なども



3.3 設置例 : WalWiki

- 設置の手順
 - 動作環境を確認する
 - WalWikiの配布ファイルを取得する
 - WalWikiの配布ファイルを展開する
 - データディレクトリを作成する
 - 動作環境に合わせた修正をする
 - 動作確認をする
 - 初期設定をする



3.3 設置例 : WalWiki

- 動作環境を確認する
 - Webサーバが動作していることを確認する
 - CGIを利用可能であることを確認する
 - 例 : Windows + AnHTTPd



3.3 設置例 : WalWiki

- 動作環境を確認する
 - Perlが利用可能であることを確認する
 - 例 : Windows + ActivePerl
 - UnixではPerlのパスも確認すること





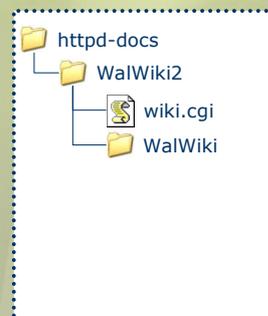
3.3 設置例 : WalWiki

- WalWikiの配布ファイルを取得する
 - 以下のURLからLZHファイルかtar+gzファイルを取得
 - <http://digit.que.ne.jp/work/index.cgi?WalWiki%2fInstall>



3.3 設置例 : WalWiki

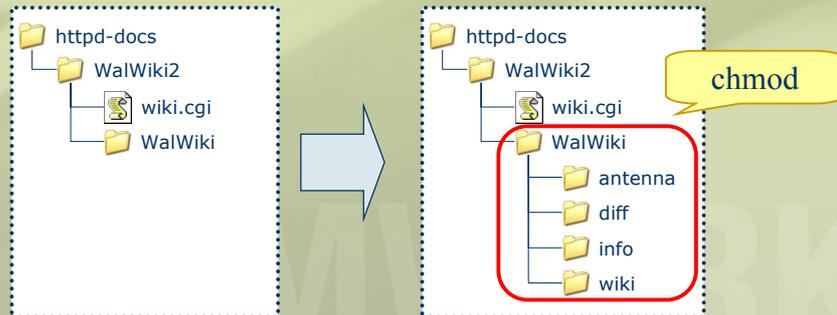
- WalWikiの配布ファイルを展開する
 - 展開先はHTMLドキュメントディレクトリ
 - 例 : Windows + AnHTTPd





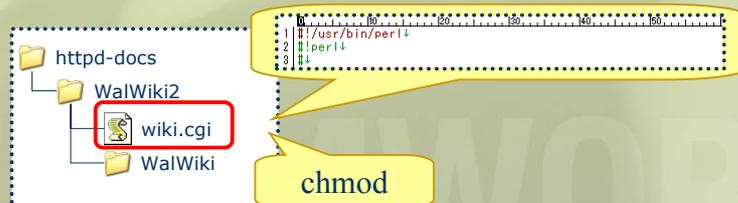
3.3 設置例 : WalWiki

- データディレクトリを作成する
 - WalWiki以下にantenna、diff、info、wikiを作成
 - Unix系では読み込み、書き込み権限を設定



3.3 設置例 : WalWiki

- 動作環境に合わせた設定
 - wiki.cgiの先頭行にあるPerlのパスを修正
 - Windowsの場合 : perl
 - Unix系の場合 : 動作確認時に確認したPerlのパス
 - Unix系では、wiki.cgiに実行権限を設定





3.3 設置例 : WaWiki

- 動作確認をする
 - 設置したwiki.cgiのURLにアクセス



3.3 設置例 : WaWiki

- 初期設定をする
 - 最初のページに次の作業が書かれていることが多い
 - 管理者パスワードの設定
 - frontpage.txtの修正





3.3 設置例 : WalWiki

- 設置手順は一般的なCGIと同じ
 - 取得・展開
 - データディレクトリの作成と読み書き権限の設定
 - CGIファイル先頭行のパス修正と実行権限の設定
 - 動作確認、初期設定
- 慣れている人であれば30分～1時間で設置可能
 - すぐに始められる = クイック・スタート・アビリティ



3.4 参考データ

- 3.1 Wiki管理者の悩み
- 3.2 Wikiクロンの選定
- 3.3 設置例 : WalWiki
- 3.4 参考データ



3.4 参考データ

- 講演者自身のWikiサイトについて
 - 運営サイト
 - Walrus, Digit. ... 技術情報系のコンテンツサイト
 - Walrus, Visit. ... 日記中心のコミュニティサイト
 - 利用Wikiクローン
 - WalWiki
 - データはファイルで保持、DB不使用
 - 過去データは一世代のみ保持



3.4 参考データ

- Walrus, Digit.
 - 項目数 : 253項目
 - 平均テキスト量 : 11KB/項目
 - 平均ページ数(※) : A4用紙5ページ
 - 最大テキスト量 : 78KB/項目
 - 最大ページ数(※) : A4用紙21ページ
 - 総データ量 : 5.67MB

※IEで「文字サイズ最小」で表示し、印刷プレビューしたページ数



3.4 参考データ

- Walrus, Visit.
 - 項目数 : 376項目
 - 平均テキスト量 : 19KB/項目
 - 平均ページ数(※) : A4用紙6ページ
 - 最大テキスト量 : 400KB/項目
 - 最大ページ数(※) : A4用紙60ページ
 - 総データ量 : 19.1MB

※IEで「文字サイズ最小」で表示し、印刷プレビューしたページ数



3.4 参考データ

- 参考データ
 - データ量の多いWalrus, Visit.で620項目、19MB
 - DB不使用だが、システムとして全文検索可
 - Walrus, Visit.で検索レスポンスが1~2秒程度
- ↓
- リソースに制限の多い
「個人」
「共有レンタルサーバ」
であっても十分に運用可能。



Wikiで実現する軽妙ウェブサイト

- Wikiなら、いつでもWebサイトを用意できる。
- Wikiなら、何にでも使えるWebサイトになる。
 - ぜひご活用ください。

- Wikiをなぜ使うのか？
- Wikiでどう成功したのか？
 - ぜひご活用事例などをお寄せください。



本テキストについて

- 本テキストは、塚本 牧生が著作権者となります。
- 本テキストを、下記に基づき公開します。
 - クリエイティブコモンズ「帰属 - 同一条件許諾 2.5」
 - <http://creativecommons.org/licenses/by-sa/2.5/>
- 本テキストはInternet Week 2005におけるチュートリアル「T27：Wikiで実現する軽妙ウェブサイト ～検討、設置、管理～」のために作成されました。